



大分城西ロータリークラブ

クラブ スローガン 「委員会の活性化」

地区スローガン
ロータリーは学び舎であり、また遊び場である
そして今、ロータリーアクションは世界を変える。

<四つのテスト> 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

出席報告	9月6日					8月23日					編集担当
	会員総数	出席者数	出席率	ゲスト	ビジタ	会員総数	出席者数	補欠数	修出席率		
	32名	27名	84.38%	2名	2名	32名	25名	1名	81.25%		
例会日	水曜日	12:30～13:30	事務局	〒870-0021	大分市府内町トキハ会館 4階	Eメール	oitajosairc@mist.ocn.ne.jp			9月 高木昭信	
例会場	ホテル日航大分オアシスタワー		TEL 097-532-0611	FAX 097-532-8386	ホ-ムペ-ジ		http://oitajosairc.rotaryclub.com			10月 真上 晋	
										11月 松田尚美	

2023-2024		第 8 回例会		基本的教育と 識字率向上月間	
9月13日		No.1534			
◆本日のプログラム					
12:30	点鐘				
	ロータリーソング「まわせ歯車」				
	ゲスト・ビジターの紹介	衛藤祐介 会長			
	会長の時間	衛藤祐介 会長			
	出席報告及び幹事報告	中山省悟 幹事			
	ロータリー情報	R 情報担当委員			
	委員会報告	各 委 員 会			
	スマイルボックス	親 瞳 担 当			
13:00	ロータリー財団出前セミナー				
	『世界でよいことをしよう』				
	R 財団委員会委員 彌富照皇 様				

◆今週のお祝い

●結婚記念日	
	安東哲也会員 S56年9月23日(42年)
	伊藤秀海会員 R2年9月23日(3年)
	眞上眞会員 H16年9月26日(19年)
●会員誕生日	
	眞上晋会員 9月13日
	寺崎直史会員 9月13日
	吉岡尚美会員 9月14日
	岩田和久会員 9月20日

◆幹事報告 (9 月 6 日)

・月のロータリーレートは 1 ドル=146 円です。
・本日ガバナー月信 9 月号を回覧しております。

◆ゲスト・ビジターの紹介 (9 月 6 日)

●ゲスト	宮崎和恵様 (一般社団法人大分学研究会)
	アマルジヤルガル アナーさん
	(米山奨学生)
●ビジター	岩尾久一様(大分ロータリークラブ)
	中野通孝様(大分ロータリークラブ)

◆今後の例会予定

● 9月27日	国際奉仕部門出前セミナー
●10月 4 日	米山奨学生の卓話
●10月 11 日	定款第 7 条第 1 節に基づき例会取り止め
●10月 18 日	鷺野祐子様卓話
●10月 25 日	会員増強親睦夜例会

●職業奉仕 3 分スピーチ

本日はありません。
(9/27)村上会員 (10/18)河野会員

◆ロータリー財団寄付

木下光一会員	(1,000 ドル)
	R 財団年次基金に寄付いたします。財団の活動を皆で支えましょう。

◆スマイルボックス

中野通孝会員(大分ロータリークラブ)	(1 口)
	大分ロータリークラブ中野です。いつも大変お世話になつている宮崎さんが卓話をすると新聞で拝見し、ぜひ聞きたいと思いました。和恵先輩頑張って！

園田哲史会員 (2 口)

愛おしいワifの誕生日にお花を頂きありがとうございました。

佐藤憲幸会員 (1 口)

40 年前会計の担当として CJO にお伺いしたとき、ひときわ異彩をはなってバリバリ仕事をしている人がいるなーとびっくりした覚えがあります。その方が宮崎大先生でした。城西に来ていただいた記念に 1 口申告いたします。

衛藤祐介会員 (1 口)

宮崎和恵さん、卓話ありがとうございました。

ロータリーの友 9 月号紹介 山本 真一 会員

P5 RI 会長メッセージ
P8 特集ロータリーの友月間
『ロータリーの友を裏側から探る』
毎月雑誌が作られるまで
P18 心は共に 東日本大震災
ロータリー希望の風奨学金
— 3.11、あの日のことを思いながら
P22 よねやまだより
ロータリー米山記念奨学事業の基礎知識

委員会報告

会員増強委員長 吉岡 尚美 会員

☆親睦夜例会のご案内☆

開催日時: 令和 5 年 10 月 25 日(水)18:30 点鐘

催場所開: ホテル日航大分オアシスタワー
5 階 孔雀の間

申込方法: すでに配布している申込書を吉岡会員もしく
は事務局まで

※会員の皆さんの出欠は 10 月の出欠回覧
にて

申込締切: 令和 5 年 10 月 18 日

寺崎 直史 会員

☆大分市内 9RC 合同親睦ゴルフ大会のご案内☆

開催日時: 令和 5 年 11 月 23 日(木・祝)

8:00(OUT・IN)トップスタート

開催場所: 大分竹中カントリークラブ
(プレー代¥12,000- 食事付き)
(キャディ一代¥3,960-税込)4 組限定
(参加費¥5,000-)

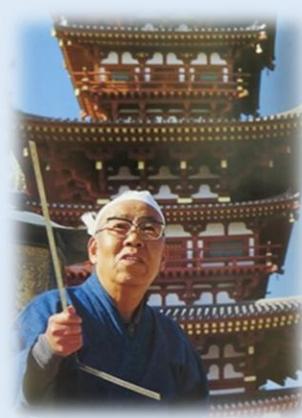
表彰式会場: ホテル日航大分オアシスタワー
3 階 紅梅の間 18:30 より開催
(参加費¥7,000-)

申込締切: 令和 5 年 10 月 19 日(木)

会長の時間 (9 月 6 日) 会長 衛藤 祐介

『 人をくむ 』

世間には、能力のある人
がたくさんいます。しかし、
いくら個人の能力が高くて
も個人の力は知れています。
大きな仕事を成し遂げ
ようと思えば、多くの人を動
かす力が必要となります。
最後の宮大工と言われた
「西岡(にしおか)常一(つね
かず)」という人がいました。
法隆寺の宮大工棟梁とし
て生涯をささげた人です。
(1908-1995)



彼は代々の宮大工の家に生まれ、祖父、父、常一と法隆寺の宮大工を続けてきました。法隆寺の棟梁といつても、毎日仕事があるわけではありません。仕事がないときにはお金はもらえません。ですから、仕事がないときには農業をやっていました。

宮大工は、民家は建ててはいけないことになっていました。けがれると言われて、一度でも民家を建てた大工は宮大工から外されました。ふつうの大工と宮大工の違いは、普通の大工は例えば坪単価いくらで請負い、もうけがいくらと考えます。、堂や塔を建てるのが仕事です。仕事とは「仕える事」と書きます。塔を建てるということは仕えたてまつるということで、もうけとは違います。その違いが宮大工と普通の大工の違いです。

宮大工は「一打ち三札」で「千年持ってくれ、千年持ってくれ」と木を打つわけです。

ですから、どんな有名なお寺でも、棟梁の名前は書いていません。自分で自慢してはならないからです。自分が仏様にならないと堂を作る資格がない。自分が神様にならないとお宮を作る資格がないと言われています。棟梁の仕事というのは、木の癖を見抜いて、それを適材適所に使うことだそうです。

木というのはまっすぐ立っているようで、それぞれ癖があります。自然の中で動けないわけですから、生き延びていくためには、それなりに土地や風向き、日当たり、まわりの状況に応じて、自分を合わせいかなければなりません。例えば、いつもこちら側から風が吹いていれば、枝が曲がります。そうすると木もひねられます木はそれに対してねじれないよう逆方向に曲がろうとします。こうして木の癖が出来てきます。この木の癖を見抜いてうまく組んでいく必要があるので

木の癖をうまく組むためには、人の心を組まなければなりません。絵描きなら、気に入らない作品は破いて描きなおせば良い。彫刻家なら出来損ないの彫刻は壊して作り直せば良い。しかし、建築はそうはいきません。

大勢の人が寄って一つの建築を作り上げていきます。「木を組むには人の心を組め」というのが、西岡常一の教えです。職人が 50 人いたら、50 人が棟梁と同じ気持ちになつて初めて、建築が出来上がります。薬師寺西塔を作ったときには、全国から宮大工を集めました。寄つてくる宮大工は腕に自慢のある者ばかりですから、癖の強い人間ばかりです。木とまったく一緒です。

この癖の強い人たちを動かすためには人の心を組まなければなりません。これが「木を組むより人を組め」ということです。

これは、宮大工の仕事だけではなく、広く私たちの仕事にも言えることだと思います。

仕事とは「仕えたてまつる事」。儲けだけ考えていたのでは人はついてきません。癖のある木を使うように、適材適所に人を配置しなければ、その能力を発揮してくれません。

そして、うまく人の心がくめて皆が同じ気持ちになれば、大きな力が動き出します。



卓話の時間（9月6日）宮崎 和恵様

「大分学のすすめ」

一般社団法人大分学研究会 宮崎和恵
「大分学とは？」

目的：大分県は各地に多彩な魅力があふれています。それら大分の魅力を多面的に明らかにすることで大分をもっと知り、大分県人に限らず大分を愛し、一人でも多くの人々に伝えたいと設立されました。

提唱者：故辻野功先生

1938年香川県生まれ、1963年同志社大学大学院法学研究科政治学専攻修士課程を修了。2001年京都造形芸術大学教授など45年の京都生活の後、日本文理大学、別府大学教授を務め、2009年退官。2014年3月逝去。



「大分には宝物がたくさんあるのに、それに気づいていない。大分県人は、自慢下手」が先生の口癖。

設立：2011年（平成23年7月30日）に「大分学研究会」を設立。会員96名、特別会員7団体でスタート。2012年（平成24年7月10日）に一般社団法人に。

会員数：（令和5年6月末現在）

社員7名、団体会員14、個人会員127名、家族会員13名、特別会員5団体。

主な活動：①例会（隔月開催）/毎月の活動報告や新たな取り組みについて報告。「大分の魅力」に関することで基調講演など。

②おおいた魅力体験ツアー/学んだ内容を現地に赴き、見る、聞く、まさに触れるなどの日帰りバスツアー。

③研究・出版活動・講座/大分にこだわる研究や出版。郷土料理、大分学事始、おおいた遺産講座、大分合同新聞にて「教えてぶんぶん！」に、会員が執筆など。

④しんけん大分学検定/第1回は2013年（平成25年）11月3日文化の日に開催。「あなたはどれくらい大分県のことを知っていますか？」と投げかけ、これまで学んだことを再確認し、もっと大分を知り、深める機会にしていただく事を目的に。方言、歴史、文化、食、地域・産業、スポーツ・芸能、自然・環境、温泉の3系列8分野から出題。記述問題（100点）の他、五感をフルに活用したスペシャル問題（20点）あり。満点は120点。

コロナ禍は、会場とリモートでの開催。コロナ禍明けの今年は、会場受験のみ、味わう、触れる問題を復活！110点以上が大分学名人（上級）に認定される。

まず、やってみましょう、大分学検定問題

「現在、大分県には国宝が（3・4・5）つあります。正しいのはいくつでしょう？」

答えは「4つ」です。富貴寺大堂、宇佐神宮本殿、孔雀文鏡（宇佐神宮宝物館内に）、

臼杵摩崖仏。

では、参加をお待ちしています！

今年の大分学検定は11月3日（文化の日）、コンパルホールまたはリモートにて。



第3回理事会議事録

1. 今後のプログラム

9月

9/6 宮崎和恵様（元シティー情報大分編集長）卓話（衛藤会長）

9/13 出前セミナー（ロータリー財団部門）

9/20 定款第7条第1節に基づき休会

※18日敬老の日・23日秋分の日

9/27 出前セミナー（国際奉仕部門）

10月

10/4 米山獎学生（アマルジャルガル・安娜さん）卓話

10/11 定款第7条第1節に基づき休会 ※9日体育の日

10/18 ゲスト卓話 鶩野祐子様（吉岡会員）

※10/22 時松地区稻刈り（佐藤憲幸会員より告知）例会ではない

10/25 夜例会（会員増強）…候補者 10人の参加を行えるよう取り組む

11月

11/1 休会

11/8 地区補助金プロジェクト

11/12 野外家族例会…場所等未定（奈須会員企画中）

11/22 休会

11/29 会員卓話（吉岡会員予定）

2. 野外家族例会 11/12 予定について

- 道具を購入するため参加費を取る
- 企画書を作成する（奈須会員）

3. 「財団・会員増強合同セミナー」10/14 出席者確認（対象者は会長・会長エレクト・幹事・R 財団委員・会員増強委員）

※出席者：衛藤会長・吉岡会員 2名

4. 「九州4地区合同公共イメージ向上イベント」

10/28 参加者 5名

※参加者：高木会員・佐藤（憲）会員・伊藤（秀）会員

・中山幹事・伊東副会長・衛藤会長 計 6名